

## 8. 講演会

開催方法 : 会場（つくばカピオホール）およびライブ配信  
 公開日 : 令和7年2月21日（金）  
 主催 : 国立研究開発法人 建築研究所

### 講演発表

○建築物の耐震レジリエンス性能に関する研究開発	構造研究グループ	主任研究員	坂下 雅信
○地盤の非線形性を考慮した構造物の応答解析手法に関する検討	国際地震工学センター	主任研究員	中川 博人
○火災時のエレベーター利用避難の実用化に向けて ～避難者の心理・行動の制御を中心に～	防火研究グループ	主任研究員	峯岸 良和
○戸建て住宅の浸水対策に関する支出意向の調査結果	住宅・都市研究グループ	主席研究監	竹谷 修一
○BIM 建築確認の実施を踏まえた、これからの建築研究所における BIM 研究の展開	建築生産研究グループ	主席研究監	武藤 正樹
○建築材料分野における AI を活用した画像診断支援ツールの事例紹介 ～外装仕上材を対象とした劣化度診断のハイサイクル化～	材料研究グループ	主任研究員	中田 清史
○建築物の ZEB 化と快適性の両立に向けて ～窓・開口部と空調・照明の一体的な省エネ性能評価手法の開発～	環境研究グループ	グループ長	三木 保弘
●特別講演 「2040 年に向けた住宅・建築・都市のカーボンニュートラル」	早稲田大学教授		田辺 新一氏

### パネル

1. 鉄骨造建築物の耐震レジリエンス性能に関する研究開発 ～事務所ビルの修復時間等の計算方法の提案と計算事例～	構造研究グループ	研究員	長谷川 隆
2. 木造建築物の耐震レジリエンス性能に関する研究開発 ～木造住宅の修復時間等の計算方法の提案と計算事例～	構造研究グループ	主任研究員	中島 昌一
3. 都市の暑熱対策における人流データの活用	環境研究グループ	主任研究員	熊倉 永子
4. 適応過程が快適な視作業環境へ及ぼす影響の検討	環境研究グループ	研究員	佐野 智美
5. 大規模建築物の内部延焼拡大防止技術と評価手法の開発	防火研究グループ	主任研究員	鈴木 淳一
6. ドローンの社会実装に向けた取り組みと派生研究領域への展開	材料研究グループ	上席研究員	宮内 博之
7. 公共建築工事における多様な発注・契約方式の活用状況に関するアンケート調査結果の分析（5 県分）	建築生産研究グループ	主任研究員	田村 篤
8. エンプティネスト世帯の住み替えの実態及び意向に関する分析	住宅・都市研究グループ	主任研究員	今野 彬徳
9. 日常災害防止を目的とする押し入れ改修型浴槽レス浴室の被験者実験と利用者に応じた平面寸法の提案	住宅・都市研究グループ	研究員	津留崎 聖斗
10. 重要建物の地震リスク対策強化 ～新しい短期地震工学研修を開始しました～	国際地震工学センター	主任研究員	渡邊 秀和